

# 令和3年度 港区立三光幼稚園経営計画 概要版

園長 藤井 未知江

港区教育ビジョン  
学校教育推進計画  
幼児教育振興アクションプログラム

## 目指す幼稚園像

- 幼児・保護者の心のよりどころとなる幼稚園
- 遊びや生活をとおした豊かな学びのある幼稚園
- 家庭・地域から信頼され、愛される幼稚園

## 園の教育目標

- じょうぶで元気な子
- 豊かな心をもつ子
- 自ら考えて行動する子

## 目指す教師像

- 幼児の興味や関心、意欲を高め魅力的な保育を展開する教師
- 幼児の心に寄り添い、保護者と連携して教育活動を行う教師
- 地域とのつながりを大切にし、連携・協働する教師
- 園組織の一員として、教育公務員としての使命感にあふれる教師

## 目指す幼児像

- 自分も人も大切にし、体を動かすことを楽しみ、健康で元気な幼児
- 様々なもの、人、事象に興味や関心を持ち、自ら関わろうとする幼児
- 探究心を持ち、試したり工夫したりしながら、自ら考え、行動しようとする幼児

## 中期的目標と方策 令和3年度～5年度

- 3年間の成長・発達を見通した、質の高い教育活動の推進
- 指導力向上を目指し、互いに高め合う教員集団の育成
- 地域・保護者から愛され信頼される幼稚園づくり
- 白金の丘学園との連携強化と12年間の発達の見通しをもった教育
- 地域の保育園などとの交流活動の推進

## 今年度の取組重点目標と方策

<p>◎ 幼児の健康な生活のために安全・安心な教育環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な消毒</li> <li>・健康観察と検温</li> <li>・ソーシャルディスタンスをとる環境の工夫</li> <li>・正しく手洗い</li> <li>・マスクの着用</li> </ul>	<p>○ 教育環境の充実と指導の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境構成、教材研究、指導方法の工夫や改善（タブレットの活用）</li> <li>・園内外の場の使い方の工夫</li> <li>・行事の精選と実施方法の改善</li> </ul>	<p>○ オリンピック・パラリンピック教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体力の向上</li> <li>・国際理解の推進</li> <li>・障害者理解の芽生え</li> </ul>
<p>○ 地域への教育活動の理解の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域人材の活用</li> <li>・教育内容の発信方法の工夫</li> <li>Twitter など</li> </ul>	<p>○ 白金の丘学園との連携・交流の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校との連携強化</li> <li>・小学校運動会への参加</li> <li>・リモートを用いた小学校や保育園との交流</li> </ul>	<p>○ 園配布文書のペーパーレス化への移行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アプリ「がくぶり」の導入と園だよりなどの配信</li> </ul>

## 教員の働き方改革の推進

- ペーパーレス化の促進
- 幼児・教員の動線を意識した環境整備
- 定時退勤日の設定 など

# 令和3年度 港区立三光幼稚園経営計画

園長 藤井 未知江

港区立三光幼稚園は昭和40年に開園し、下町情緒の残る温かい地域に見守られ、今年で57周年となる。今年度は23名が新入園児として入園し、3歳児22名、4歳児18名、5歳児26名の、総園児数66名でのスタートとなった。

幼児期は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要な時期であり、自我の芽生えや身の自立、言葉の獲得など、人間の一生の中で、最も心身の成長・発達が著しい時期である。

人生100年時代を見据え、港区教育ビジョン及び港区学校教育推進計画に示される「生涯を通じて夢と生きがいをもち、自ら学び、考え、行動し、未来を創造する人」を念頭に置き、全体の教育活動をとおして、自分で考え、心豊かに、たくましく生き抜いていく幼児を育てる。

## 1 幼稚園の教育目標

- じょうぶで元気な子
- 豊かな心をもつ子
- 自ら考えて行動する子

## 2 目指す幼稚園像

- 幼児・保護者の心のよりどころとなる幼稚園
- 遊びや生活をとおした豊かな学びのある幼稚園
- 家庭・地域から信頼され、愛される幼稚園

## 3 目指す幼児像

教育目標の達成に向け、以下のような幼児の育成を目指す。

- 自分も人も大切にし、体を動かすことを楽しみ、健康で元気な幼児
- 様々なもの、人、事象に興味や関心をもち、自ら関わろうとする幼児
- 探究心をもち、試したり工夫したりしながら、自ら考え、行動しようとする幼児

## 4 目指す教師像

- 幼児の興味や関心、意欲を高め、魅力的な保育を展開する教師
- 幼児の心に寄り添い、保護者と連携して教育活動を行う教師
- 地域とのつながりを大切にし、連携・協働する教師
- 園組織の一員として、教育公務員としての使命感にあふれる教師

## 5 中期的目標と方策（令和3年度～5年度）

生きる力の基礎を培い、幼稚園教育において育みたい資質・能力を育てていくため、幼児が基本的な生活習慣を身に付け、自ら主体的に人やものに関わり、幼児の生活に豊かな学びを保障することができるよう、質の高い特色ある教育活動を推進する。

### ○ 3年間の成長・発達を見通した、質の高い教育活動の推進

遊びや生活をとおして、総合的に、一体的に教育活動を推進し、教育目標の達成に向け、指導計画の実施とその改善を日々のルーティーンとし、常にPDCAサイクルを実施する。教員同士の保育後の話し合いや園内研究会、各種研修会への参加をとおして、研鑽に励み、幼児理解に努め、教育内容の改善を図る。

### ○ 互いに高め合う教員集団の育成

三光幼稚園の教育に情熱をもち、幼児に愛情を注ぎ、指導力の向上を目指す教員を育成する。リーダーとなる教員を中心として、幼児理解や遊びの読み取り方、保育技術の向上、園務分掌の仕事の進め方、保護者対応などを日々学び、明るく自信をもって職務を遂行できるようにする。そのため、担任同士が環境づくりや保育内容について、日常的に気付きを伝え合ったり、確認し合ったりしながら教育活動を進める。また、主任教諭を中心に、園内研究会などをとおして、指導力の向上に向け組織的に指導し教員の資質向上を目指す。

### ○ 地域・保護者から愛され信頼される幼稚園づくり

地域の幼児期の教育のセンターとして、保護者や未就園児の保護者と関わる中で、悩みなどを気軽に相談できるよう、話しやすい雰囲気作りに努める。保護者、地域の方との信頼関係を大切にしながら、共に子育てをし、幼児の成長を喜び合えるようにする。

### ○ 白金の丘学園との連携強化と12年間の発達の見通しをもった教育

白金の丘アカデミーとして、幼・小中12年間の発達を理解し、互惠性のある連携や交流活動を推進する。アカデミー内で幼稚園の教員と白金の丘学園の教員との合同の研究会の機会などをとおして、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を小学校の教員と共有し、幼稚園教育で培われた主体的な学びが、円滑に小学校教育へと引き継がれるようにする。

### ○ 地域の保育園などとの交流活動の推進

近隣の保育園などとの交流を計画的に実施し、幼児が同じ地域で育つ幼児として顔見知りとなり、互いに刺激し合いながら成長できるようにする。

教員と保育士が連携し、教材研究の情報交換をしたり、行事を見合ったりすることで、刺激し合い、互いに資質を高め、地域の子どもたちを育てていくことができるようにする。

## 6 今年度の取組目標と方策

### ○ 幼児の健康な生活のために安全・安心な教育環境の整備

#### ・新型コロナウイルス感染症などへの感染防止対策の徹底

園舎内の消毒を定期的に行い、幼児自身が自分の健康に対する意識を高めることができるよう、「健康観察と検温」「ソーシャルディスタンス」「正しく手洗い」「マスクの着

用」を継続して実施する。

○ **教育環境の充実と指導の改善**

・ **環境構成の工夫と指導方法の改善(タブレットを活用して)**

指導計画に則り、幼児の実態や発達にふさわしい経験ができるよう、環境構成、教材研究、指導方法の工夫や改善を図る。また、3学年の幼児が安全に遊び、互いに自然に関わり、人間関係をひろげることができるよう、園内外の場の使い方の工夫、各行事の精選や実施方法などの改善・修正を行う。

○ **オリンピック・パラリンピック教育の推進**

・ **体力の向上**

バランスボール体操を継続し、様々な動きを経験できるようにする。

・ **国際理解の促進**

講師を招き、「英語で遊ぼう」の会をとおして、英語に興味や関心を持ち親しむことができるようにする。

・ **障害者理解の芽生え**

パラリンピックの観戦やオリンピックやパラリンピックの映像などの視聴などを通じて、障害を幼児なりに感じ、理解しようとする機会をもつ。

○ **地域への教育活動の理解の促進**

・ **地域人材の活用**

行事や「創意ある教育活動」に講師として招き、幼児が多様な人との関わりや多様な体験ができるようにする。

・ **教育内容の発信方法の工夫**

園の教育活動を理解していただけるよう、Twitter、ホームページ、園便りや掲示物など、発信方法の工夫をする。

○ **白金の丘学園との連携・交流の推進**

・ **小学校との連携強化**

白金の丘アカデミーとして12年間の成長を見通した教育を推進する中で、今年度は特に、白金の丘小学校の体育大会に参加し、幼児に小学校への憧れの気持ちをもたせるとともに、低学年の教員と連携を強化し、互いの教育内容や指導法の理解を図る。また、コロナ禍における、安全面に配慮した交流活動を推進する。

○ **園作成文書のペーパーレス化への移行**

・ **「がくぷり」の導入**

紙面で配布していた、園だより、学級だより、アンケートなどを、5月以降、アプリでの配信とする。環境に配慮し、園作成文書のペーパーレス化、及び教員の働き方改革につなげる。

## 7 安全・安心な教育環境の整備

幼児や保護者にとって、幼稚園が安全で安心な場所となるよう、避難訓練、不審者対応訓練を実施する。

さらに、新型コロナウイルス感染症防止の対策として、港区「新型コロナウイルス感染症に対応した学校運営に関するガイドライン」に沿って指導及び園運営を行うとともに、手洗いや消毒を徹底し、幼児に、自ら健康や安全に気を付けて生活しようとする構えを身に付けさせる。

- ・関係機関との連携
- ・園内の衛生環境整備
- ・港区「新型コロナウイルス感染症に対応した学校運営に関するガイドライン」

## 8 教員の働き方改革と方策

### ○ 園内文書のペーパーレス化の促進

- ・「がくぷり」の導入に伴い、文書の印刷時間等の軽減を目指す。
- ・会議等においてもペーパーレス化を促進する。

### ○ 園舎内の環境整備

- ・幼児や教員の動線を意識し「安全・安心」を合言葉に園内の環境整備を実施する。

### ○ 定時退勤日の設定

- ・週に1度、定時退勤日を設定する。
- ・定時退勤（午後5時）を目標とし、遅くとも、午後7時には退勤することを目安とする。
- ・長期休業中は2週間程度の閉園期間を設定し、それ以外の勤務日は定時退勤とする。